

令和 年度（ 6年度決算分） 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業	高松国際ピアノコンクール事業			

【事業全体概要】

事業概要	高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進などを目的として、浜松国際ピアノコンクール、仙台国際音楽コンクールに次ぎ、日本で3番目に創設された国際的なピアノコンクールで、4年に一度開催されている。また、平成27年度には国際音楽コンクール世界連盟に加盟するなど国内外からより一層注目を集めるコンクールとなっている。コンクールが開催されない年度においても、当コンクールの審査員・入賞者のリサイタル事業や公開レッスン、地域での無料演奏会などの事業を展開し、次回開催への機運を高めるとともに、より市民に親しまれ、地域に育まれていくコンクールとなるよう推進する。				
年度概要	①第6回高松国際ピアノコンクール開催負担金 ②高松市長賞 ③高松国際ピアノコンクール推進事業負担金 ・学校訪問リサイタル				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	音楽芸術の振興と国際的な文化交流に取り組むことにより、交流人口を増加させるとともに、文化芸術都市高松の魅力を世界に向けて発信し、音楽を愛する心と都市ブランドの向上によるシビックプライドを醸成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	高松国際ピアノコンクール開催日数	日	0	0	0	10	0
②							

【事業の成果】

成果指標①

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
ピアノコンクール入場者数	人	目標値	0	0	0	11,000	0
		実績値	0	0	0		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
高松国際ピアノコンクールは4年毎に開催する事業であるため、令和6年度の目標値は設定できない。			(目標達成度)				
			(得点)				

成果指標②

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
学校訪問リサイタル実施校数	校	目標値	0	0	6	6	6
		実績値	0	0	4		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
出演ピアニストとの調整の結果、4校となったため、目標には届かなかった。			(目標達成度) 66.7%				
			(得点) 23点				

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	31,901	6,112	7,200	30,702
	(事業費)	27,860	2,800	2,800	26,070
	(職員人件費)	4,041	3,312	4,400	4,632

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	①高松国際ピアノコンクール推進事業負担金 ・学校訪問リサイタル ・審査員によるリサイタル、マスタークラス ・ピアノコンクール入賞者と若手ピアニストのコンサート	2,800千円	総額	2,800	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	2,800	
令和 7 年度	①第6回高松国際ピアノコンクール開催負担金 ②高松市長賞 ③高松国際ピアノコンクール推進事業負担金 ・学校訪問リサイタル	①25,000千円 ②70千円 ③1,000千円	総額	26,070	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	26,070	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%～100%)	B	総合点 (率)	70 / 100 (70%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
学校訪問リサイクル実施校数は4校と目標に届かなかった。令和7年度はコンクール開催年であるため、推進事業を行うことでコンクールにより多くの人に足を運んでもらえるよう努めていきたい。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
令和7年度開催されるコンクールへの市民の関心を引き続き高めつつ、高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、一層の地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進を目指す。						

令和 年度（ 6年度決算分） 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	087-839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業	アート・シティ高松推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	文化芸術を通して、市民がいきいきと心豊かに暮らせるまち、高松を実現するため、「高松市文化芸術振興条例（平成25年12月制定）」や「第3期高松市文化芸術振興計画（令和6年～令和10年）」に基づき、アーティスト・イン・レジデンス事業、0才からのコンサート事業、まちなかパフォーマンス事業を実施した。今後も、効果検証を踏まえつつ、適切な見直しを行いながら継続的に事業を実施する。				
年度概要	①アーティスト・イン・レジデンス事業 ②0才からのコンサート事業 ③まちなかパフォーマンス事業（まちなかコンサート事業）（たかまつ大道芸事業） ④第3期文化芸術振興計画進行管理他				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術に容易に親しむことができる環境を整えることにより、市民の活動の場及びあらゆる世代に芸術に触れる機会の拡充が図られる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	まちなかパフォーマンス事業イベント開催日数	日	0	0	12	17	17
②							

【事業の成果】

成果指標①

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
まちなかパフォーマンス事業観覧者数	人	目標値	0	0	70,000	70,000	70,000																		
		実績値	0	0	70,129																				
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）				<table><caption>達成率データ</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td>0</td></tr><tr><td>R3</td><td>0</td></tr><tr><td>R4</td><td>0</td></tr><tr><td>R5</td><td>0</td></tr><tr><td>R6</td><td>100.2</td></tr><tr><td>R7</td><td>100.2</td></tr><tr><td>R8</td><td>100.2</td></tr><tr><td>R9</td><td>100.2</td></tr></tbody></table>				年度	達成率 (%)	R2	0	R3	0	R4	0	R5	0	R6	100.2	R7	100.2	R8	100.2	R9	100.2
年度	達成率 (%)																								
R2	0																								
R3	0																								
R4	0																								
R5	0																								
R6	100.2																								
R7	100.2																								
R8	100.2																								
R9	100.2																								
目標どおりに達成できた。		(目標達成度)	100.2%																						
		(得点)	35点																						

成果指標②

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
		目標値																							
		実績値																							
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）				<table><caption>達成率データ</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td></td></tr><tr><td>R5</td><td></td></tr><tr><td>R6</td><td></td></tr><tr><td>R7</td><td></td></tr><tr><td>R8</td><td></td></tr><tr><td>R9</td><td></td></tr></tbody></table>				年度	達成率 (%)	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8		R9	
年度	達成率 (%)																								
R2																									
R3																									
R4																									
R5																									
R6																									
R7																									
R8																									
R9																									
		(目標達成度)																							
		(得点)																							

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)	
トータルコスト	[千円]	17,710	24,920	26,256	21,897	
	(事業費)	[千円]	12,920	16,866	15,448	13,791
	(職員人件費)	[千円]	4,790	8,054	10,808	8,106

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	①アーティスト・イン・レジデンス事業 ②0才からのコンサート事業 ③まちなかパフォーマンス事業（まちなかコンサート事業）（たかまつ大道芸事業） ④第3期文化芸術振興計画進行管理他	①5,155千円 ②1,100千円 ③9,050千円（5,050千円）（4,000千円） ④143千円	総額	15,448	
			特定財源	国	1,000
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	14,448	
令和 7 年度	①アーティスト・イン・レジデンス事業 ②0才からのコンサート事業 ③まちなかパフォーマンス事業（まちなかコンサート事業）（たかまつ大道芸事業） ④第3期文化芸術振興計画進行管理他	①2,200千円 ②1,320千円 ③10,000千円（6,000千円）（4,000千円） ④271千円	総額	13,791	
			特定財源	国	1,000
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	12,791	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	92 / 100 (92%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
目標の70,000人を達成することができた。今後も、ポスターやチラシの配布、SNSによる発信などの、PR活動を工夫することで、多くの市民等に興味を持ってもらい、鑑賞してもらえるように取り組みを継続する。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
令和6年度から令和10年度を期間とする「第3期高松市文化芸術振興計画」に基づき、アーティスト・イン・レジデンス事業やまちなかパフォーマンス事業等、従来の取組を含め、計画に登載する各事業の実施に努める。また、令和7年度にはアーティスト・イン・レジデンス10周年記念冊子を作成することで、今後の事業継続における重要な資料となるアーカイブの作成を行う。						

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	087-839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	高松版文化芸術プラットフォーム構築事業			

【事業全体概要】

事業概要	「第3期高松市文化芸術振興計画」（R6～R10）の取組として、（公財）高松市文化芸術財団内に地域アーツカウンシル事務局を設置し、専門人材を活用した中間支援を行うことで、文化芸術活動を行う個人や団体等の交流促進を図るとともに、各文化施設の連携強化、ネットワークの強化を図ることができる高松版文化文化芸術プラットフォームの構築を行う。				
年度概要	高松版文化芸術プラットフォーム構築事業業務 ①人件費 ②事業費				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

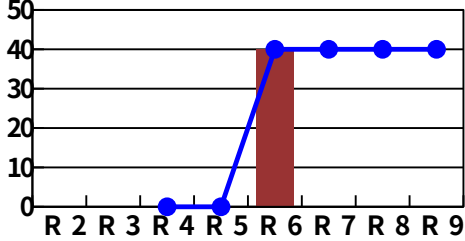
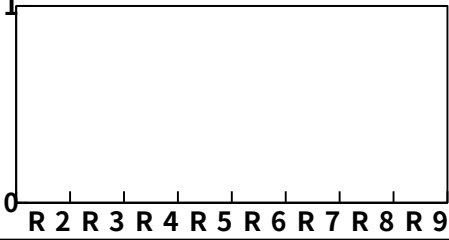
【事業の目的】

対象（何を）	高松市文化芸術財団、市内の各種文化芸術団体・文化施設、大学、行政 等
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術に関わる人たちによる緩やかなネットワークを、本市の文化芸術における協働・連携のプラットフォームへと育て、文化芸術に対する的確な支援へとつなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
① 交流事業等実施回数		回	0	0	3	0	0
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 （どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	プラットフォーム関係団体数	団体	目標値 実績値	0 0	0 0	40 40	40	40
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	文化芸術プラットフォームの活動として、交流事業や研修事業等を定期的に実施したことにより、関係団体数については目標を達成することができた。			(目標達成度) 100.0%				
				(得点) 35点				
成果指標②	成果指標名 （どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値 実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
				(目標達成度)				
				(得点)				

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	7,157	6,374	4,712	21,419
(事業費)	[千円]	122	51	80	13,699
(職員人件費)	[千円]	7,035	6,323	4,632	7,720

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	文化芸術プレイヤーズ・プラットフォーム活動 ①報酬費 ②旅費（研修会講師）	①2 3 千円 ②5 7 千円	総額	80	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	80	
令和 7 年度	高松版文化芸術プラットフォーム構築事業業務 ①入件費 ②事業費	①1 0 , 7 2 9 千円 ②2 , 9 7 0 千円	総額	13,699	
			特定財源	国	3,767
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	9,932	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	92 / 100 (92%)	今後の方向性	拡充
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
文化芸術プラットフォームの活動として、交流事業を実施することができた。今後は、地域アーツカウンシル事務局を中心に高松版文化芸術プラットフォーム構築を行っていく。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
文化庁の補助金を活用し、（公財）高松市文化芸術財団内に設置した地域アーツカウンシル事務局を中心に高松版文化芸術プラットフォームの構築を行う。						

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	087-839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	瀬戸内国際芸術祭推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	「海の復権」を当初より掲げ、芸術祭を通して瀬戸内海の島々に活力を取り戻し、瀬戸内海が地球上のすべての地域の「希望の海」となることを目指す瀬戸内国際芸術祭を、瀬戸内国際芸術祭実行委員会（県、関係市町及び福武財団等）を中心に3年毎に開催するとともに、作品の維持管理を行う。				
年度概要	①瀬戸内国際芸術祭負担金 ②作品マップ作成費 ③案内所運營業務委託 ④情報発信サイト作成 ⑤商店街等広告費				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

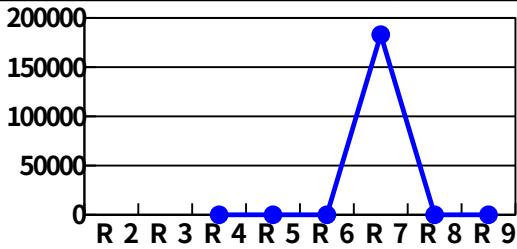
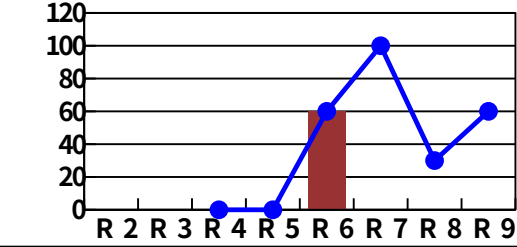
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民及び来場者
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術の振興により、本市の魅力を国内外に向けて発信するとともに、交流人口を増加させ地域の活性化につなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	瀬戸内国際芸術祭開催日数	日	0	0	0	107	0
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	本市会場への年間来場者数	人	目標値	0	0	0	183,000	0
			実績値	0	0	0		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	瀬戸内国際芸術祭は3年毎に開催する事業であるため、令和6年度の目標値は設定できない。		(目標達成度)					
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	次回瀬戸内国際芸術祭の開催準備進捗率	%	目標値	0	0	60	100	30
			実績値	0	0	60		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	瀬戸内国際芸術祭2025に向けて準備を行うことができた。		(目標達成度)					

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	121,905	10,569	82,718	124,367
	(事業費)	100,950	5,752	51,066	92,175
	(職員人件費)	20,955	4,817	31,652	32,192

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	①瀬戸内国際芸術祭開催準備負担金 ②女木小学校光熱水費 ③旅費 ④本庁舎カッティングシート委託料等	①49,870千円 ②523千円 ③24千円 ④649千円	総額	51,066	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	441
			一般財源	50,625	
令和 7 年度	①瀬戸内国際芸術祭負担金 ②作品マップ作成費 ③案内所運営業務委託 ④情報発信サイト作成 ⑤商店街等広告費 ⑥その他開催関連業務等 ⑦女木小学校光熱水費 ⑧旅費	①49,880千円 ②2,362千円 ③33,674千円 ④3,093千円 ⑤1,420千円 ⑥762千円 ⑦700千円 ⑧284千円	総額	92,175	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	598
				一般財源	91,577

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	94 / 100 (94%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
瀬戸内国際芸術祭2025の開催に向けて、実行委員会、市内各島の関係者等と連携しながら、協議等を行った。令和7年度は開催 年のため、不測の事態等に対応できるような体制を整えて対応したい。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
実行委員会、市内各島の関係者等と連携しながら、芸術祭の運営を行うとともに、商店街や庁舎への懸垂幕やカッティングシートによる広報活動を行う。						

令和 年度（ 6年度決算分） 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	087-839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業	デリバリーアーツ事業			

【事業全体概要】

事業概要	市民が身近なところで生の優良な文化芸術に触れる機会を提供するため、コミュニティセンターや病院、老人福祉施設など市民の希望するところに音楽や伝統芸能等の文化芸術を出前公演する。企画・運営は本市が委託している（公財）高松市文化芸術財団、会場準備や観客動員は協力団体である市民が行い、協働運営の形態をとっている。また、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域市町に呼び掛け、平成23年度は直島町、平成26年度～28年度はさぬき市、平成29年度は東かがわ市、平成30年度はさぬき市、東かがわ市、平成31年度はさぬき市、東かがわ市、綾川町、令和2、3年度は東かがわ市、綾川町、令和4年～6年度はさぬき市、東かがわ市、綾川町、土庄町でも実施した。				
年度概要	高松市内で公演（瀬戸フィル音楽会、讃岐国分寺太鼓、落語、邦楽等）を実施 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域の各市、町で合計6公演を実施予定				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

【事業の目的】

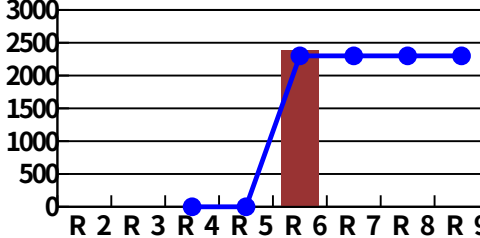
対象（何を）	高松市民（広域連携中枢都市圏域内市町を含む）
意図（どのような状態にしたいか）	生の優良な文化芸術を出前公演することで、身近に鑑賞できる機会を提供する。

【事業の活動】

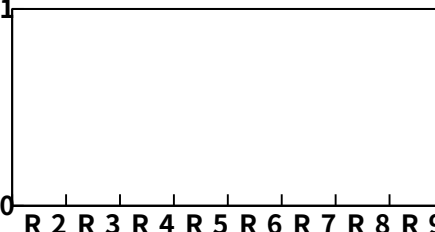
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	開催回数	回	0	0	20	21	21
②							

【事業の成果】

成果指標①

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
デリバリー・アーツ事業鑑賞者数	人	目標値	0	0	2,300	2,300	2,300
		実績値	0	0	2,385		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
開催回数については、目標に及ばなかったが、鑑賞人数は目標を達成できた。		(目標達成度)	103.7%				
		(得点)	35点				

成果指標②

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
		(目標達成度)					
		(得点)					

		単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
	トータルコスト	[千円]	6,645	6,754	7,516	10,869
	(事業費)	[千円]	3,577	3,668	3,888	7,241
	(職員人件費)	[千円]	3,068	3,086	3,628	3,628

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	高松市内で公演（瀬戸フィル音楽会、讃岐国分寺太鼓、落語、邦楽等）を実施 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域の各市、町で5公演を実施	委託料 3,888千円	総額	3,888	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	2,837
一般財源	1,051				
令和 7 年度	高松市内で公演（瀬戸フィル音楽会、讃岐国分寺太鼓、落語、邦楽等）を実施 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域の各市、町で合計6公演を実施予定	委託料 7,241千円	総額	7,241	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	1,618
一般財源	5,623				

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	92 / 100 (92 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
効果的な広報活動を行うことにより、多くの団体からの応募を募り、場所が固定化されることなく、より多くの市民に鑑賞してもらうことが課題である。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
今後においても、協力施設、活動団体、連携市町との協働をより一層推進したい。						

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	087-839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	市民文化祭開催事業			

【事業全体概要】

事業概要	文化芸術団体の発表の場と相互交流の機会を提供するため、市民自らが主体的に文化芸術事業を企画・実施する市民企画提案型事業「アーツフェスタたかまつ」を開催する。				
年度概要	文化芸術団体等の発表の場と相互交流の機会を提供するため、市民企画提案型事業「アーツフェスタたかまつ」を開催				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

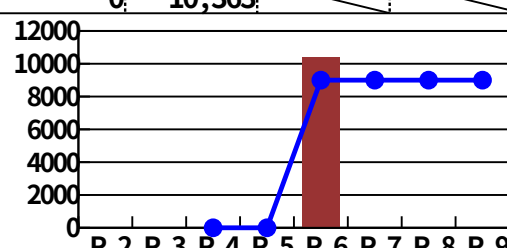
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	市内の文化芸術団体の発表の場と相互交流の機会を提供するとともに、公演等の観覧者である市民に、生の文化芸術に触れる機会を提供し、その理解を深めてもらうことにより、本市の文化芸術振興に寄与するものとする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
① 市民文化祭開催日数		日	0	0	16	12	12
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	市民文化祭（アーツフェスタ）観覧者数		人	目標値	0	0	9,000	9,000	9,000	
				実績値	0	0	10,363			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	開催日数及び観覧者数とも目標値を大きく上回った。				(目標達成度) 115.1%					
(得点) 35点										
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
					(目標達成度)					
(得点)										

令和 年度（ 6年度決算分） 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術・スポーツの振興		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の創造と継承		電話番号	087-839-2636
	取組方針	「アート・シティ高松」の推進		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業	文化芸術活動推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	市民が文化芸術の楽しさと豊かさを共有できるまちづくりのため、優れた文化芸術鑑賞の機会づくりや発表の場づくりなどの文化振興事業を推進する。 ・学校巡回芸術教室事業・学校巡回能楽教室事業 ・文化団体活動補助事業 ・音の祭り開催事業 ・ものづくりふれあい教室事業 ・劇団四季「こころの劇場」開催事業 ・文化芸術活動補助事業 など				
年度概要	①学校巡回芸術教室・学校巡回能楽教室 ②文化芸術活動助成事業 ③音の祭り開催事業 ④ものづくりふれあい教室 ⑤劇団四季「こころの劇場」共催事業				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	自主的な文化芸術活動の促進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	年間補助交付件数（文化芸術活動補助事業）	件	0	0	48	45	0
②							

【事業の成果】

成果指標①

成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
文化芸術活動補助事業における参加人数		人	目標値	0	0	2,500	2,500	2,500																		
			実績値	0	0	3,049																				
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）				<table><caption>Indicator 1 Achievement Data</caption><thead><tr><th>Period</th><th>Value</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 2</td><td>0</td></tr><tr><td>R 3</td><td>0</td></tr><tr><td>R 4</td><td>0</td></tr><tr><td>R 5</td><td>0</td></tr><tr><td>R 6</td><td>2500</td></tr><tr><td>R 7</td><td>2500</td></tr><tr><td>R 8</td><td>2500</td></tr><tr><td>R 9</td><td>2500</td></tr></tbody></table>				Period	Value	R 2	0	R 3	0	R 4	0	R 5	0	R 6	2500	R 7	2500	R 8	2500	R 9	2500	
Period	Value																									
R 2	0																									
R 3	0																									
R 4	0																									
R 5	0																									
R 6	2500																									
R 7	2500																									
R 8	2500																									
R 9	2500																									
目標を達成することができた。		(目標達成度)	122.0%																							
		(得点)	35点																							

成果指標②

成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
			目標値																							
			実績値																							
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）				<table><caption>Indicator 2 Achievement Data</caption><thead><tr><th>Period</th><th>Value</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 2</td><td></td></tr><tr><td>R 3</td><td></td></tr><tr><td>R 4</td><td></td></tr><tr><td>R 5</td><td></td></tr><tr><td>R 6</td><td></td></tr><tr><td>R 7</td><td></td></tr><tr><td>R 8</td><td></td></tr><tr><td>R 9</td><td></td></tr></tbody></table>				Period	Value	R 2		R 3		R 4		R 5		R 6		R 7		R 8		R 9		
Period	Value																									
R 2																										
R 3																										
R 4																										
R 5																										
R 6																										
R 7																										
R 8																										
R 9																										
		(目標達成度)																								
		(得点)																								

【コストの推移】

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	24,083	26,815	32,150	36,760
	(事業費)	19,218	20,492	22,346	26,570
	(職員人件費)	4,865	6,323	9,804	10,190

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	①学校巡回芸術教室・学校巡回能楽教室 ②文化芸術活動助成事業 ③音の祭り開催事業 ④ものづくりふれあい教室 ⑤劇団四季「こころの劇場」共催事業 ⑥文化団体活動補助ほか ⑦フルタイム会計年度任用職員給与等	①5,924千円 ②6,420千円 ③1,600千円 ④528千円 ⑤1,070千円 ⑥1,946千円 ⑦4,858千円	総額	22,346	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	4,631
			一般財源	17,715	
			令和 7 年度	①学校巡回芸術教室・学校巡回能楽教室 ②文化芸術活動助成事業 ③音の祭り開催事業 ④ものづくりふれあい教室 ⑤劇団四季「こころの劇場」共催事業 ⑥文化団体活動補助ほか ⑦フルタイム会計年度任用職員給与等	①9,009千円 ②6,920千円 ③1,600千円 ④528千円 ⑤1,295千円 ⑥1,946千円 ⑦5,272千円
特定財源	国	0			
	県	0			
	市債	0			
	他	291			
一般財源	26,279				

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	1	検討の余地がある
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	1	検討の余地がある

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	88 / 100 (88%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
開催回数目標値を達成し、多くの文化団体への支援ができた。同じ団体ではなく、より多くの団体を支援できるよう事業の周知を行っていく必要がある。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
令和7年度に（公財）高松市文化芸術財団内に設置した地域アーツカウンシル事務局と補助金交付についての意見交換を行いながら、令和8年度からは業務の一部を移管予定。						